事業所名	ムー・インターナショナルスクール	支援プログラム	作成日	2024 年	10 月	1 日

法人（事業所）理念	障害を持った子供たちが、社会の中で生き生きと生活し、活躍できるための援助を行う。 子供たちの最善の利益を保証するために、学習支援、生活支援、スキルアップのための支援を行う。			
支援方針	「福祉と教育の橋渡し」 主に学習障害・発達障害による認知・行動面における困難さを持った子ども達が、ストレングスを伸ばし、自信をもって社会において活躍していけるよう、様々な学習機会を提供し、必要なスキルを身に着け、潜在能力を最大限に伸ばす支援をする。			
営業時間	11 時 00 分から 19 時 00 分まで		送迎実施の有無	(あり) なし
	支　援　内　容			
本人支援 健康・生活 ・日常生活の支援 ・自立支援	健康状態の維持・改善・生活リズムや生活習慣の形成、基本的生活スキル獲得のための支援を行います。 ・定期的な心身の把握　・生活リズムの安定　・あいさつや身だしなみ、持ち物等 日常生活の練習			
本人支援 運動・感覚 ・モータースキル	感覚調整や運動能力の向上を図り、日常生活や学習活動における支障を軽減し、自己肯定感や自己効力感を高めます。 ・ゴールデンエイジに身体をうまく使えるようになるよう支援します。 ・色々な粗大運動、微細運動を取り入れ、ボディ・イメージを育て、集中力や支持力を高めていきます。			
本人支援 認知・行動 ・アカデミックスキル	発達レベルに応じた教科学習の支援・認知の偏りに対する予防（誤学習）と状況に応じた適切な行動への対応力を養います。 ・学校の宿題はもちろん英語を中心に学習スキルを身に着けます。 ・ジョリーフォニックスや英検の教材を中心に、音からの英語を楽しく学び、ディスレクシアの症状を緩和する学習法も取り入れます。			
本人支援 言語コミュニケーション ・コミュニケーションスキル	適切なコミュニケーション能力の獲得や自己表現力の向上を図り、社会生活における関係性やコミュニケーション能力を高めます。 ・子ども同士や大人と、その場や相手に応じたコミュニケーション能力を高めます。 ・カードやボードをつかったゲームなどの教材で一緒に楽しんだり、イベントでのグループ作業を通じてコミュニケーション力を伸ばしていきます。			
本人支援 人間関係・社会性 ・ソーシャルスキル	集団活動でのルールに合わせた行動等や社会参加の経験を通じて、他者との関係や社会性の向上を図り、社会生活における適応力を養います。 ・人間関係や集団行動を営む上で大切なスキルを身に着けます。 ・身の回りの管理、掃除や片付けなどを通じ、モデリング、ロールプレイングなどを取り入れ、ソーシャル スキルを改善することで、子供たちの自信を高めます。			
家族支援	定期面談や日々の連絡帳にて情報共有を行い支援に役立てます。 必要に応じて適切な機関の情報提供や紹介を行います。		専門的支援	児童の生活の質を向上させるために特定の領域に重点を置いた支援を行います。
地域支援・地域連携	関係機関で役割分担を行うと共に、それぞれの機関で得られた情報を共有し、日常的な生活や支援に活用するための具体策を提案します。		職員の質の向上	事業所内研修・外部研修への参加をうながし職員の知識と技術の向上に努め組織全体の効率性やパフォーマンスの向上につとめます。
主な行事等	季節の行事、遠足、社会科見学、ミニ運動会 等			